

以下の問題それぞれの答を6月2日(火)午後11時59分までに yatabe@phiz.c.u-tokyo.ac.jp 宛に送ります。解答は、授業の中で矢田部が述べたことを踏まえた内容になってさえいれば、矢田部の意見とは食い違う結論になっていても構わない。日本語または英語で解答すること。

1

会話の含意というものの定義を考えれば、会話の含意が「計算可能」であること、「取り消し可能」であることは当然の帰結である、ということを手短かに示しなさい。

2

Paul Grice がしたように真理条件と慣習的含意を区別する必要があるのはなぜか、説明しなさい。両者を区別しないと記述できない現象を具体的に指摘すること。

3

英語の定冠詞 the には二つの意味があるという理論を K. Donnellan は提案したわけであるが、Donnellan の言う attributive use と referential use を区別しないで、the に一つの意味だけを与えるような理論ではどのような問題が生じるのか。簡潔に指摘しなさい。

4

<http://phiz.c.u-tokyo.ac.jp/~yatabe/edu.html> にある「5月18日のスライド その1」の最後のページにある問題に答えなさい。同スライドに記してある、修正後の意味解釈規則に基づいて答えること。

問題に関して質問があったらメールで聞いてください。質問の内容と私の答えを ITC-LMS の「お知らせ」のところに掲示します。